

★2026「5時間シングルスマッチ練ガイド」

集合と初戦

使用コートは参加者に応じて4～6面です。
テニスバア記載の集合時刻（8時・9時など）から1巡目6試合、順次2巡目を行います。

【初戦がシングルスから始まる場合】受付した順に組合せを作り、1巡目の6試合は対戦が決まりしだい、出来るだけ早く試合を始めます。7試合目以降は2巡目になります。初めから2巡目の遅いスタートをご希望の方は、2巡目の遅い集合でOKです（申込順、事前にチャットでご連絡ください）。

【初戦がダブルスから始まる場合】受付した順に4名ずつダブルスを行います。遅い受付でダブルスの組合せができない選手は、初戦からシングルスを行います。初戦がダブルスの選手も、2試合目からはシングルスを行います。

受付

参加費を添えて受付に出席を届けてください。その際に単複の対戦・使用コート・試合順を決定します。準備出来しだい試合を始めます。

試合方法

ノーアドバンテージ方式1セットマッチ。6-6の時タイブレーク。ノーレットルールです。接戦の時、7-5や7-6で終了します。

試合前の練習はサービス4本（右2本・左2本）のみです。

原則としてJTAのルールブックに従います。

初戦が終わって

2戦目以降はクラブハウス内のモニターに対戦相手と試合順を表示します。コートが空きしだい順に試合を行います。待ち時間が長い方は、本部の進行に誤りが有るかも知れませんが、進行表のご確認やお問い合わせをお願いします。

分散集合の場合は試合前の「選手ミーティング」は行いません。
このガイドを読んで、セルフジャッジで進行してください。

（例）A選手とB選手の対戦が「A選手 6-4 B選手」が終わったら、両選手は急いで本部に結果報告をします。原則として次の対戦は対戦表に、勝者A選手を先に記入し、同じ対戦にならない様に、敗者B選手は1～3試合後ろの対戦に記入します。

前の試合時間が短い選手より、試合時間が長い選手の順番が後ろになります。長い試合が多い選手は試合数が少ないかも知れません。

対戦について

同じ選手との対戦は1回のみです。もし、対戦表を見て同じ対戦がある時は、対戦・順番の調整をしますので、本部に伝えてください。

組合せ作成時、そのつど申込時の勝敗数を参考にします。

試合ボール

ボールの入ったカゴを2面ごとに1カゴ置いてあります。
選手はカゴの中から見た目の良いボールを選択し、試合に使用します。
試合終了後、ボールをカゴに戻し勝者が結果報告をします。勝者敗者とも急いで本部に戻って次試合の対戦を申し込んでください。

ご注意

各コートの最後の試合の方はブラシ掛けにご協力をお願いします。
スコアカードは外さないでそのまま残します。

熱中症対策をお願いします。クーラーボックスをコート内に持ちこめます。

試合途中でも13時など指定時刻で終了します。